

真鶴×マイレージ

# マナレージ

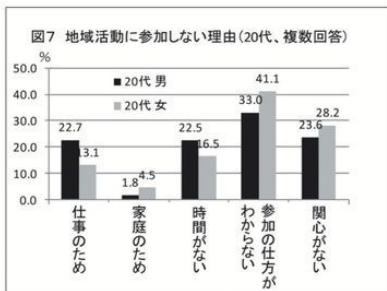
～こども・若者たちと真鶴をつなぐ地域通貨～

## 【 地域活動の「知る」と「やる」を埋める 】



- 1) マナレジアプリを通して、お店や町民が子どもにお手伝いを提供
- 2) 子どもがお店や町民のお手伝いに参加
- 3) お店や町民が子どもたちにお礼をする
- 4) 町内のお店を知ることや多世代交流、自分のやりたいことを見つける

## 若者が地域活動に参加しない理由



【活動に参加することへの不安、参加の妨げ】

選択肢	活動者 (n=121)	母親層 (n=109)	関心層 (n=614)
① 活動時間の長さ・頻度などの時間的な負担	32.1%	37.8%	66.3%
② 活動事例や価値などの情報がわからぬ	26.4%	40.4%	50.0%
③ 自分に何ができるのかわからぬ	26.4%	32.1%	49.0%
④ 自分の他の予定が立てづらくなる	27.3%	27.5%	40.6%
⑤ 先に活動している人の輪に入れるか不安	25.6%	42.2%	39.6%
⑥ 新型コロナウイルス感染症の影響	36.4%	29.4%	33.2%
⑦ 一緒に参加する仲間がいない	24.8%	33.0%	31.6%
⑧ いままで参加し続けられるかわからぬ	34.7%	26.6%	26.9%
⑨ 特別な知識やスキルがないと参加づらい	12.4%	15.6%	18.2%
⑩ 時間不景気で始めになることはない	6.6%	3.7%	1.6%
⑪ わからない	1.7%	1.6%	1.6%
⑫ その他	5.0%	4.6%	3.6%

【活動に参加する若者が増えるために重要なこと】

選択肢	活動者 (n=121)	母親層 (n=109)	関心層 (n=614)
① 事前申込なしで短時間でも体験できる機会	43.8%	55.0%	62.3%
② 交通費や会場使用料などの経費の支援	50.4%	50.5%	46.4%
③ 個人で参加できる機会	50.4%	45.9%	51.1%
④ 活動中の人が個別のある人たちが集う交流の機会	62.2%	42.7%	44.1%
⑤ 行政や地域などから連絡や一緒に取り組みみたいことなどが示される	43.0%	32.1%	30.4%
⑥ 活動のアドバイスが受けられること	21.5%	17.4%	29.2%
⑦ 自分の知識やスキルが生かせること	26.9%	21.1%	21.0%
⑧ 打合せなどができるフリースペース	28.9%	18.3%	12.7%
⑨ 活動が奨励される仕組み	21.5%	8.3%	9.3%
⑩ わからない	1.7%	0.9%	2.1%
⑪ その他	15.7%	10.1%	7.0%

## 実現に向けて

12月 提案完成 + アプリのプロトタイプ開発 + Code For Manazuru設立

2025 1月～アプリの改善 2月 アプリ改善に向けた住民とのワークショップの開催 以降、コンテンツの充実、試行・改善 6月 実証フェーズの検証

本格稼働に向けた事業の構築

- ①コンテンツの完成
- ②推進体制の構築（行政・企業との連携の形を決定）

企画者 Cord For Manazuru

Instagram @codeformanazuru メールアドレス C4Manazuru@gmail.com

